

ボルネオ島 2016.12.25 ~ 2017.01.12

■ 2016.12.25 いざ！！ ■

年末、年始はボルネオ島で過ごすことにしました。本日お昼頃の飛行機で秋田から羽田。夕方、成田からクアラルンプール。明日朝、コタキナバルへ。行ってきまーす。(*^_^*)

■ 2016.12.26 コタキナバル到着 ■



【コタキナバル空港】



【バスチケット】



【エアポートバス車内】

26日午前、コタキナバル空港(マレーシア、ボルネオ島)到着。空港のATMで1000マレーシア・リングギットをキャッシング。手数料431円込みで26726円。現金を両替するより遙かにいいレートですね。1リングギット27円で今後計算していきます。

最初の食事は、やはり、ナシゴレン^^

イスラム国のせいか酒が買える所が少なくて苦勞。でもセブンイレブンでビールが買えました。テイクアウトした蒸し鶏ハーフは、量が多すぎてタイヘンでした。



【ナシゴレン】



【蒸し鶏ハーフ】



【マレーシアのカップ麺】

■ 2016.12.27 のんびり ■

いつも移動が多い旅ばかりしているので、今回くらいはのんびりしたいと思っています。スキャンしてバラバラにした本を小分けにし、ステープラーで止めた物を二冊持参してきました。読み終わるとすぐにゴミ箱へ。荷物も気持ちも軽くなります。ところで、コタキナバルは、ホテル代や食べ物の値段が安い。ご覧のホテル1泊3千円。食事は一食120円から200円でオーケーです。でも、お酒は入手しにくいというえ値段も日本並み。



【パレス Hotel】



【大衆食堂】



【ジュースが美味しい】

■ 2016.12.28 ホテル替え ■

パレスホテルから、より繁華街に近いウイナーホテルに移動。

2泊ぐらいで替えるのが丁度いい案配ですか。

お酒が買える店もホテルそばに複数あり、バーも初めて見付けました。

夕方、センターポイントやセントラルマーケットをぶらぶら。マレーシアの庶民になった感覚でございます。今日の食事、ナシ・アヤム（チキンライス）、ミー・ゴレン（焼きそば）。

あぶらっこいっす。(^^) あー、ビールで流し込みたいっ！



【ウイナーホテル】



【ナシ・アヤム】



【ミー・ゴレン】

■ 2016.12.29 フェリーチケットそして小さなトラブル ■

本を読み終えちゃったので、観光することにしました。^^ ブルネイ行きのフェリーチケットを買いに、フェリーターミナルへ。あんまり綺麗じゃないけど、海はいいな。

チケットは、税込み 63.8RM。明日はブルネイ。

夕食をテイクアウトするためホテル隣の食堂へ。ちょっと先の店でビールを仕入れて部屋に戻ろうとしたら、ホテルのカードキーがポケットにない。慌てて、今行ったお店二軒に戻って探すが、ない。ガビーン！！ カード紛失だあ… 金払わんといけん…。

費用は 30RM = 810 円と聞き、安堵。物価が安い国は、こういうところもいいのね。

部屋でくつろいでいると、フロントから電話が…。「カードキーが届けられました」と。

なんて、いい国なんだ、マレーシアは！。感謝、感謝。



【フェリーターミナル】



【中央市場】



【食堂からテイクアウト】

■ 2016.12.30 ブルネイへ ■

コタキナバルからブルネイ王国に海路で入国しました。まずは、フェリーで連邦領ラブアンに渡ります。所用約 4 時間。次の船に乗る間にラーメンを食べ、二日酔いを解消。

次に、免税店でお酒を買い込みました。実は、ブルネイではお酒が買えない！

でも申告すれば、ウイスキー 2 リットル、ビール 350ml12 本まで持ち込めます。

なので、ウイスキー 1 本、ビール 6 本を購入。重かったあ…。

さて、ブルネイのフェリーターミナルに着いたはいいが、入国カードの記入やら税関申告書の提出やらで手間取り、トイレから出たら、廻りにほとんど人がいなくなっていました。

ちょびっと不安になりながらも、まずは ATM でブルネイドルを引き出そうと考えましたが、フェリーターミナルにそれらしきものは存在しませんでした。仕方なく現金 1 万円を両替。

「さあ、市内だ！」市内行きのバスがあるらしいのだが、案内表示らしきモノはなし。

ベンチのあるバス発着所ばいところに四~五人待っている様子なので、一緒に 30 分ほど待ったがバスの来る気配はなし。仕方なく、欧米人に「あなたは市内行きのバスを待っているのですか？」と尋ねると、違うという。「市内行きのバスはどこから出ていますか？」と聞いたがわからないという。しょーがねーな、と門番のおじさんに聞いたらターミナルの外の道路がバス発着所だった。33 番と書いた青いバス（東線）が来たので、これに飛び乗る。

ところが、このバス、同じようなところをぐるぐるまわるだけで、いつまでたっても市内にむ

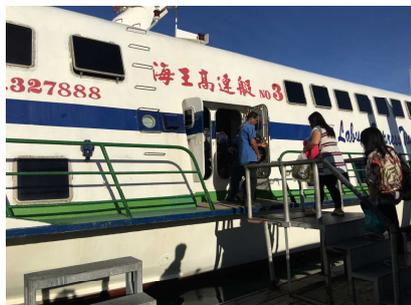
かう気配なし。30分くらいたったところで、広場のようなところに止まった。どうやらここで、乗り換えるらしい。親切な車掌のおばさんが、次のバスを教えてくれた。

乗り換えたバス（39番）でチケット代を払おうとすると、おばさんが飛んできてお金を払う必要はないと教えてくれた。すごく親切にしてもらって感謝、感謝。

それから40分ほどで、市内到着。不通なら歩いてホテルまで行くところだが、詳しい地図をもっていなかったの、タクシーを利用。7.2ブルネイドル（約570円）で着いた。歩くのはつらい距離だったので、大正解でした。

早速、冷蔵庫の冷凍室にビールを入れ、キンキンに冷やしておく。

食堂でお弁当を買い、お部屋でカンパイ！！



【連邦領ラブアンで拉麺】



【お弁当テイクアウト】



【フェリー】

■ 2016.12.31 ブルネイ市内観光 ■

ブルネイ王国バンダル・スリ・ブガワン市内観光にでかけました。

まず目指したのは、「スルタン・オマール・アリ・サイフディン・モスク」（オールド・モスク）であります。

写真のモスクが一番の観光名所であり、国を代表する堂々たる風格のモスクです。

このほか、「ロイヤル・レガリア」（王室宝物・資料館）、「歴史センター」、「国会議事堂」「スタジアム」など。ほとんどの見どころは、一カ所に集まっています。

豊かな国で、人々の表情は良く、気持ちも余裕があるような…。

物価はマレーシアに比べると若干高め。レストランではお酒が飲めないの、料理を持ち帰って部屋で飲むしかないのです。とほほ。



【オールド・モスク】



【ロイヤル・レガリア博物館】



【お料理テイクアウト】

■ 2017.01.01 連邦領ラブアン島へ ■



【フェリーターミナル】



【乗ったフェリー】



【安くて美味しい海老炒飯】

今日はブルネイを出国して、連邦領ラブアン島へ行く予定。

ここはタックスヘイブンの地区。当然、お酒も免税 ^^

2、3日ゆっくりしようかな。（ずっとゆっくりし通しですが...）

バスターミナルにて、フェリーターミナル行きの急行バスを探す、いくら待っても来ないので断念。直通のバスはないが、37番、38番、39番なら、どれでも近くまで行けらしい。その先は33番のバスに乗り換える。そう言えば、きた時は33番と39番に乗ったなあ。結局38番と33番を乗り継いで、思いのほかスムーズに、フェリーターミナル到着。ラブアン島へは1時間ちょいで到着。移動続きで疲れた。旅の疲れが溜まってきた感じ…。

■ 2017.01.02 ラブアン島からコタキナバルに戻る ■

ラブアン・マリン・ミュージアムがホテルから徒歩圏内。20分弱を歩く。暑い。(^_^)
南国の砂浜というのはいいもんですね。ところで、この水族館、なんと、無料です。
部屋に戻ってシャワーを浴び、チェックアウト。ラブアン島はお酒や食べ物が安いけど、ホテルが高い。窓なしの狭い部屋が3600円では、長居無用。コタキナバルに戻ることに。
フェリーターミナルでファーストクラスのチケットを買い、免税店でビール6本ワイン1本ゲット。
近くの食堂でチキンライスにビールの昼食。この旅初めて、お店でビール飲みましたあ！
コタキナバルまでのフェリーは波のせいでかなり揺れ、もしかしたら吐くかも？
乗る前に飲食したことを後悔したが、ダイジョブでした。(^_^)



【ラブアン島ビーチ】



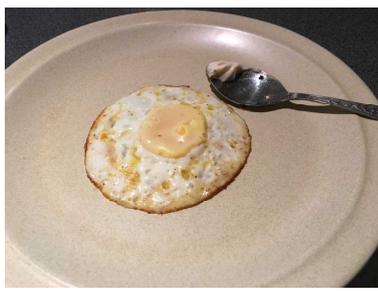
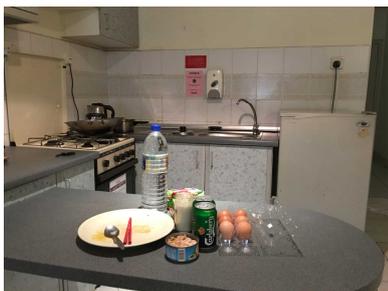
【水族館】



【Tiger Beer は旨い】

■ 2017.01.03 いさ、沈没す ■

コタキナバルでアパートを借りましたあ！ と言うのは嘘で、簡易キッチン付きアパートタイプのホテルに滞在することに。連続4泊であります。
もう外出は必要最低限。冷蔵庫にたっぷりの酒、水、食料を蓄えました。
部屋に引きこもるいさちゃん。完全に沈没であります。((__))..zzzz



■ 2017.01.04 「沈没」とは…。 ■



【アパートタイプの部屋】



【冷蔵庫の氷で水割り】



【骨付きチキンとビール】

「沈没」とは…。バックパッカー用語で、「その場所や宿などが居心地良すぎて動かなくなる（次の都市へ行かなくなる）こと」であります。

だから、僕の場合はちよっと意味合いが違うかも知れません。でも、同じホテルに4連泊して、外出もあまりしてないから、立派な沈没、かな？

■ 2017.01.05 一日中雨 ■

アパートタイプ・ホテルに昨日まで3泊。昨日の夕方になって、ようやく体力、気力が回復！調子に乗ってビールとウイスキーを飲み、揚げた白身魚&チキンとマトンのカレーを食べて寝ました。すると、夜中になって寒気で目覚めることに。どうやら冷房にやられた模様。

ブルブル震えたので、冷房を止め、服を着込んで布団にくるまりましたが、体温が戻ったのは明け方近く。

外は朝から一日中雨。ま、丁度いいったらそうなんだけど、ほとんどベッドで過ごした一日でした。とほほ。



【快適なお部屋です】



【ヤモリくん】



【昨日と同じメニュー】

■ 2017.01.06 13日ぶりの… ■

沈没終了。^^バスタブ付きホテルに移動しましたあ！

湯船に浸かるのは、なんと！13日ぶり。涙が出ますね。

マレーシア・リングイトが沢山余っちゃったので、あと二日贅沢しなければいけません。

ということで、海鮮レストランで蟹を食しました。(蟹 30RM + ビール 19RM + 税 = 52RM) 食べるのタイヘンだったけど美味☺



【日本人には湯船が必要】



【蟹がうまいがに一】



【立派なお魚たち】

■ 2017.01.07 ボルネオ島ラスト・ナイト ■

午前中は観光三昧。コタ・キナバル・ウエットランド、サバ州立博物館&サバ・イスラム博物館。ヘリテージ・ビレッジなどなど。ボルネオ島の自然・文化の素晴らしさを実感できました。



【ウエットランド】



【博物館】



【ヘリテージ・ビレッジ】

ボルネオ島の旅、最後の夜は、ナイト・マーケット見学。市場と併設して屋台街があり、何でも安く食べられる場所。

実はワタクシ、旅先で一番楽しみなのが、市場やスーパーマーケットの見学なんです。庶民の

生活を知ることが旅の醍醐味だと思っております。

本当ならここで夕食を楽しみたかったのですが、お金がたくさん余っちゃったので、ホテルで贅沢をすることに。サーモンのグリルと海南チキンライス。ビールにワイン。(69RM = 1863 円)



【魚市場】



【屋台街】



【ホテルで豪華な食事】

■ 2017.01.08 羽田到着 ■

まだお金が余っているので、贅沢をすることに。シャングリラホテルから空港まで、タクシーで行くことにした。(とは言っても、たったの 30RM = 810 円)

空港の免税店で必死になって買い物をし、なんとか RM (マレーシア・リングgit) を使い切る。ふう。10時50分発マレーシア航空機でクアラルンプール。13時15分着。

乗り換え時間が1時間しかなかったので超不安だったが、トランスファーデスクの係の人がエスコートしてくれて、無事乗り換え完了。全日空機で羽田へ。14時15分発 21:25 頃、

予定より40分早く羽田空港国際線ターミナル到着。ホテルの無料シャトルバスで、東横イン羽田空港第二へチェックイン。

秋田へは明日早朝の便で帰ります。



【ボルネオ島】



【マレーシア航空機内食】

■ 2017.01.12 無事自宅着、そして… ■

1月9日(月)6:30 東横 IN の無料シャトルで羽田空港。65番ゲート付近にある空港ラウンジでくつろぐ。7:50 発全日空便で、秋田空港へ。空港から自家用車で自宅に戻る。

寒暖の変化に体がついていけなかったようで、体調悪く、すぐにダウン。

結局3日かかって回復。ご心配をおかけしました。 m(_ _)m

■ 2017.01.13 ボルネオ島の旅・費用 ■

航空券 82,370 円 交通費 5,440 円 (高速 760 円 駐車 2880 円 電車 1800 円)

海外ホテル 38,032 円 (カード払いのみ) 両替 36,726 円 (キャッシング+現金)

東横 IN 6480 円 成田晩酌 1100 円 (生ビール+餃子) 合計 170,148 円

12月25日(日)、自宅を出てから、1月9日(月)に戻るまでにかかった総費用でございます。約17万円で済むとは思いませんでした。ホテルシャングリラの2泊分、現金で支払いが可能だったら、もう一万円少なかったのに…。悔やまれます。

ちなみに、海外ホテル代金総額は、13泊で、44,190 円。一泊平均、約3,400 円でした。